



## Cisco uBR 3x10 RF スイッチの Cisco uBR10012 CMTS 用 Cisco uBR10-MC5X20S/U ケーブル インターフェイス カード へのケーブルリング手順

ライセンスおよび保証を含む

**【注意】** この文書はお客様の便宜のために作成された参考和訳であり、お客様とシスコシステムズの間を構成するものではありません。正式な契約条件は、弊社担当者、または弊社販売パートナーにご確認ください。

- 1 シスコ製品（ハードウェア）に関する 1 年限定保証規定
- 2 概要
- 3 保護方式
- 4 RF ケーブル アセンブリの仕様
- 5 Cisco uBR 3x10 RF スイッチへの RF ケーブルの接続
- 6 CMTS および保護部分のケーブル接続
- 7 関連資料
- 8 マニュアルの入手方法
- 9 テクニカル サポート
- 10 その他の資料および情報の入手方法

# 1 シスコ製品（ハードウェア）に関する 1 年限定保証規定

保証期間内にお客様が受けられるハードウェアの保証およびサービスに関して適用される特別な条件があります。シスコのソフトウェアに適用される保証を含む正式な保証書は、Cisco.com で提供しています。次の手順を実行して、Cisco.com から *Cisco Information Packet*、および保証とライセンス契約書にアクセスし、これらをダウンロードしてください。

1. ブラウザを起動し、次の URL に進みます。

[http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es\\_inpkc/cetrans.htm](http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es_inpkc/cetrans.htm)

Warranties and License Agreements ページが表示されます。

2. *Cisco Information Packet* を表示するには、次の手順を実行します。

- a. **Information Packet Number** フィールドをクリックし、製品番号 78-5235-03A0 が選択されていることを確認します。
  - b. 文書を表示する言語を選択します。
  - c. **Go** をクリックします。
  - d. Information Packet の Cisco Limited Warranty and Software License ページが表示されます。
- e. このページから文書をオンラインで見るとも、**PDF** アイコンをクリックして、文書を PDF 形式でダウンロードし、印刷することもできます。



**(注)** PDF ファイルを表示し、印刷するには、Adobe Acrobat Reader が必要です。これは、Adobe の Web サイト <http://www.adobe.com> からダウンロードできます。

3. お手持ちの製品について、翻訳またはローカライズされた保証情報を表示するには、次の手順を実行します。

- a. Warranty Document Number フィールドに、次の製品番号を入力します。  
78-10747-01C0
- b. 文書を表示する言語を選択します。
- c. **Go** をクリックします。  
Cisco warranty ページが表示されます。
- d. このページから文書をオンラインで見るとも、**PDF** アイコンをクリックして、文書を PDF 形式でダウンロードし、印刷することもできます。

また、Cisco Service and Support の Web サイトにアクセスして、サポートを受けることもできます。

[http://www.cisco.com/public/Support\\_root.shtml](http://www.cisco.com/public/Support_root.shtml)

## ハードウェア保証期間

1 年間

## ハードウェアに関する交換、修理、払い戻しの手順

シスコ、またはその代理店では、Return Materials Authorization (RMA) 要求を受領してから、10 営業日以内に交換部品を出荷するように商業上合理的な努力を致します。お届け先により、実際の配達所要日数は異なります。

シスコは購入代金を払い戻すことにより一切の保証責任とさせて頂く権利を留保します。

## Return Materials Authorization (RMA; 返品許可) 番号の入手

製品を購入されたシスコの代理店にお問い合わせください。製品を直接シスコから購入された場合は、シスコの営業担当者にお問い合わせください。

次の項目を記入して、参照用に保管してください。

製品の購入先：	
購入先の電話番号：	
製品モデル番号：	
製品シリアル番号：	
メンテナンス契約番号：	

## 2 概要

この資料は、Cisco uBR 3x10 RF スイッチ間でのケーブルの接続、および Cisco uBR10012 Cable Modem Termination System (CMTS; ケーブルモデムターミネーションシステム)にインストールされた Cisco uBR10-MC5X20S/U ケーブルインターフェイスラインカードでの作業および保護で使用する手順を説明しています。

## 3 保護方式

システムに選択する N+1 冗長保護方式は主に、Cisco uBR10012 シャーシに搭載したケーブルインターフェイスラインカードの数によって決まります。7+1 の 8 カードによる冗長構成方式は、フル装備の Cisco uBR10012 シャーシに搭載されたケーブルインターフェイスラインカード間の冗長性をサポートします。その他の冗長構成方式は、Cisco uBR10012 シャーシに搭載された一部のケーブルインターフェイスラインカードをサポートします。

1 台の Cisco uBR10012 CMTS で、最大 8 つの Cisco uBR10-MC5X20S/U ケーブルインターフェイスラインカードをサポートします。各カードはダウンストリームケーブルインターフェイス×5、アップストリームケーブルインターフェイス×20 を装備し、1 シャーシの合計はダウンストリームインターフェイス×40、アップストリームインターフェイス×160 です。2 台の Cisco uBR 3x10 RF スイッチは、Cisco uBR10012 CMTS に接続するため、また 1 つの保護ケーブルインターフェイスラインカードで同一シャーシ内の 1～7 の実行ケーブルインターフェイスラインカードをサポートする冗長性を実現するために使用されます。

## 4 RF ケーブル アセンブリの仕様

ここでは、Cisco uBR 3x10 RF スイッチと Cisco CMTS 間で N+1 の冗長性をサポートする場合に必要な、同軸ケーブルとヘッダーブロックのアセンブリについて説明します。



(注)

ここで概要を説明する仕様に従って独自にケーブル システムを製作して使用することもできますが、シスコのこの CMTS 機能のために特に設計されたシスコの N+1 冗長ケーブリング ソリューション (シスコ部品番号 CAB-RFSW520TIMM および CAB-RFSW520TPMF — 組み立ておよび終端済みのケーブルバンドル) を使用することを推奨します。組み立て済みのケーブル セットは、『*Rack-Mounting Two Cisco uBR 3x10 RF Switches with the Cisco uBR10012 CMTS and Cisco uBR10-MC5X20S/U Cable Interface Line Cards*』クイック スタート ガイドで説明したラック構成に使用できます。その他の構成にはカスタム ケーブルが必要です。



(注)

この参考設計に適した加工済みのカスタム ケーブルまたはヘッダー ブロック、圧着工具、コネクタなどのケーブル コンポーネントは、White Sands Engineering (1-800-JUMPERS) などのカスタム ケーブル加工業者のものを利用できます。

### UCH

Universal Cable Holder (UCH; ユニバーサル ケーブル ホルダー) を使用して、Cisco uBR10-MC5X20S/U ケーブル インターフェイス ライン カードにケーブルを接続します (図 1 を参照)。UCH へのケーブルの装着については、『*Cisco uBR10-MC5X20S/U Cable Interface Line Card*』を参照してください。



注意

ライン カードのコネクタの損傷を防ぐため、必ず UCH を使用してください。



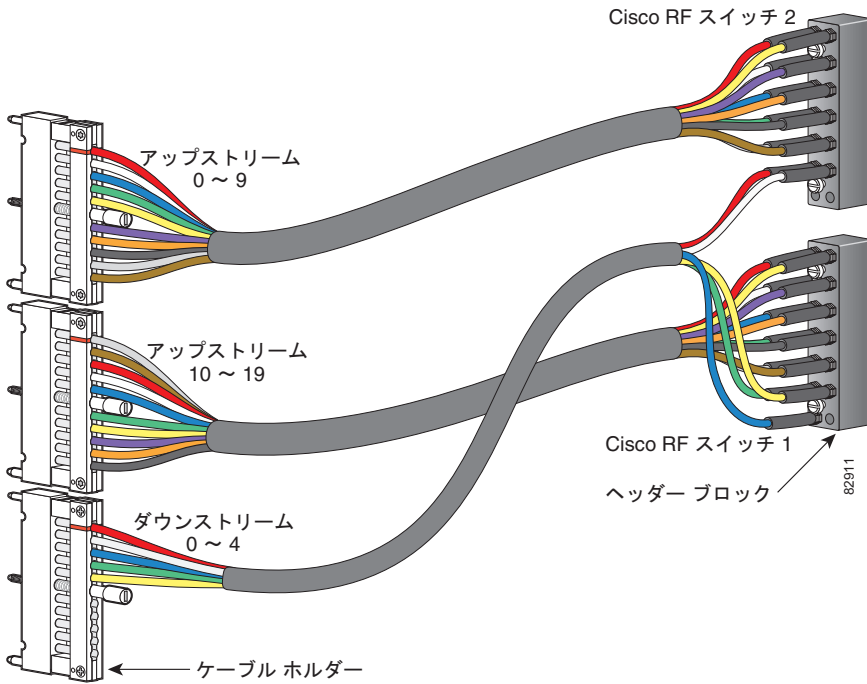
(注)

UCH は未加工のケーブル キットに含まれていません。UCH は Cisco uBR10-MC5X20S/U ケーブル インターフェイス ライン カードに付属しています。

### 同軸ケーブル バンドル

シスコの N+1 ケーブル アセンブリで使用することが認められている同軸ケーブルは、Belden YR46940 です。5 本または 10 本の同軸ケーブルが束になり外側が被われています。ケーブルの束ごとに色が異なります (図 1 を参照)。

図1 ケーブルホルダーおよびヘッダーブロック付きケーブルバンドル



シスコ製ケーブルは、見分けやすく、取り付けを容易にするために、色分けされています。ケーブルの色は、カードの特定のポートに対応しています。以下の表に、ポートごとの色分けを示します。

MC5X20 クワッドシールド ケーブルに対応するケーブルポートおよびそのケーブルの色については、表1を参照してください。

MC5X20 二重シールド ケーブルに対応するケーブルポートおよびそのケーブルの色については、表2を参照してください。

表1 MC5X20 クワッドシールド ケーブルポートおよびケーブルの色

UCH (1)			UCH (2)			UCH (3)		
ラインカードポート	ケーブルの色	ユーザ定義によるRFスイッチ	ラインカードポート	ケーブルの色	ユーザ定義によるRFスイッチ	ラインカードポート	ケーブルの色	ユーザ定義によるRFスイッチ
US <sup>1</sup> 0	バイオレット		US10	バイオレット		DS <sup>2</sup> 0	バイオレット	
US1	オレンジ		US11	オレンジ		DS1	オレンジ	
US2	ブラウン		US12	ブラウン		DS2	ブラウン	
US3	ブラック		US13	ブラック		DS3	ブラック	
US4	グレー		US14	グレー		DS4	グレー	
US5	バイオレット		US15	バイオレット		—	—	
US6	オレンジ		US16	オレンジ		—	—	
US7	ブラウン		US17	ブラウン		—	—	
US8	ブラック		US18	ブラック		—	—	
US9	グレー		US19	グレー		—	—	

1. US = アップストリーム  
2. DS = ダウンストリーム

表2 MC5X20 二重シールド ケーブル ポートおよびケーブルの色

UCH (1)			UCH (2)			UCH (3)		
ラインカードポート	ケーブルの色	ユーザ定義による RF スイッチ	ラインカードポート	ケーブルの色	ユーザ定義による RF スイッチ	ラインカードポート	ケーブルの色	ユーザ定義による RF スイッチ
US <sup>1</sup> 0	レッド		US10	グレー		DS <sup>2</sup> 0	レッド	
US1	ホワイト		US11	ブラウン		DS1	ホワイト	
US2	ブルー		US12	レッド		DS2	ブルー	
US3	グリーン		US13	ホワイト		DS3	グリーン	
US4	イエロー		US14	ブルー		DS4	イエロー	
US5	バイオレット		US15	グリーン		—	—	
US6	オレンジ		US16	イエロー		—	—	
US7	ブラック		US17	バイオレット		—	—	
US8	グレー		US18	オレンジ		—	—	
US9	ブラウン		US19	ブラック		—	—	

1. US = アップストリーム
2. DS = ダウンストリーム

## ヘッダー ブロック

ヘッダー ブロックには、Cisco uBR 3x10 RF スイッチに対応した個々の同軸ケーブルに接続される MCX コネクタがあります (図 1 を参照)。ケーブルを差し込む前に、ヘッダー ブロックが正しい方向を向いていることを確認します。



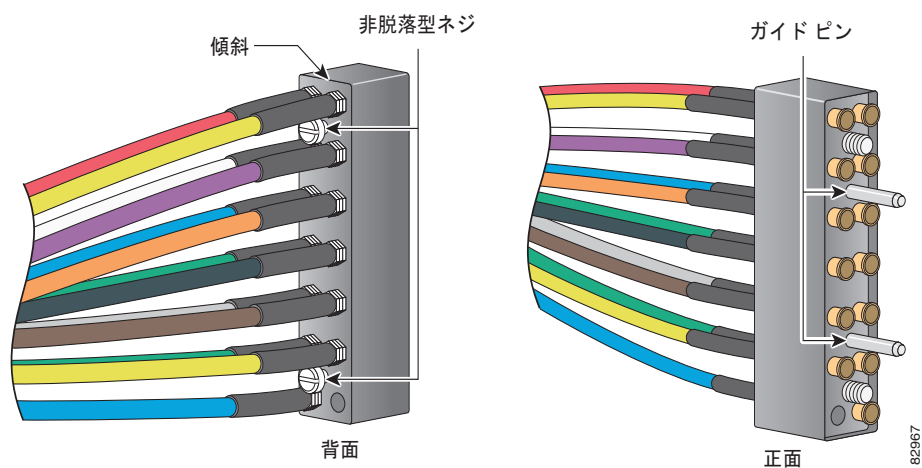
**(注)** このケーブル ソリューションで使用するヘッダー ブロックは、識別しやすいように、上部に多少傾斜がついています。さらに、ヘッダー ブロックのガイド ピンは反対側に飛び出しているため、ヘッダー ブロックを誤って逆さまに接続することはありません。



**(注)** Cisco uBR 3x10 RF スイッチには、必要に応じてヘッダー ブロックと UCH から MCX コネクタを取り外すための取り外し用工具が付属しています。

RF スイッチに接続するヘッダー ブロックの詳細図を、図 2 に示します。

図2 Cisco uBR 3x10 RF スイッチのヘッダーブロック



## 5 Cisco uBR 3x10 RF スイッチへの RF ケーブルの接続

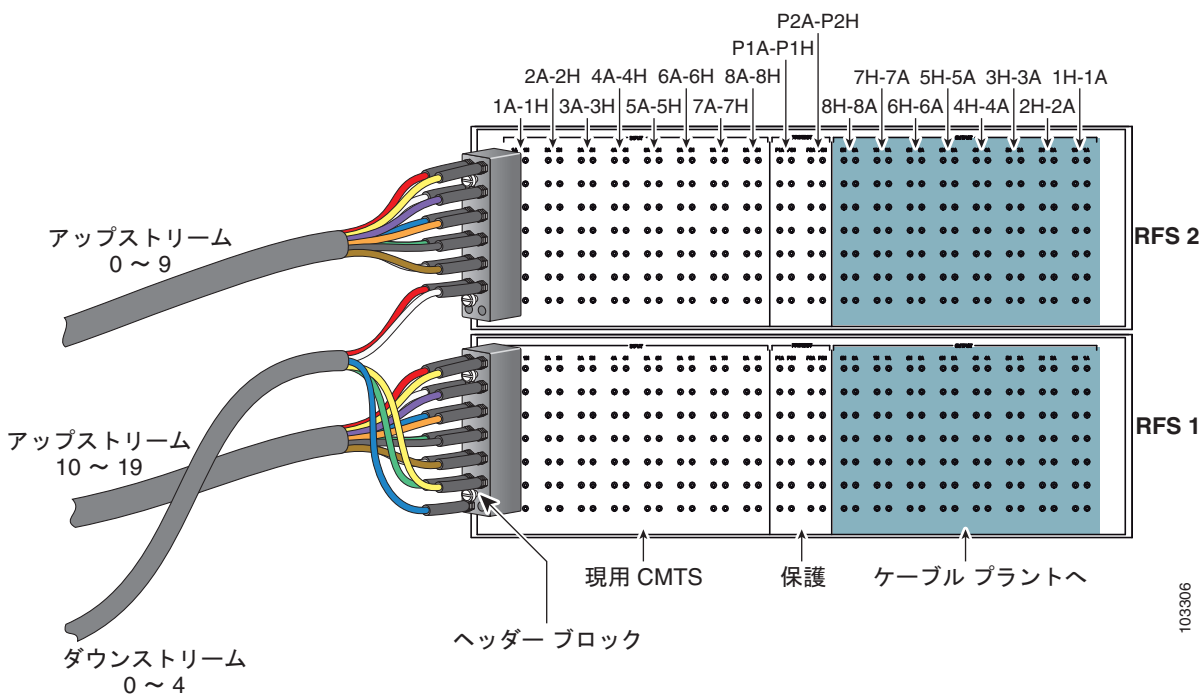
RF ケーブルは束の状態では、Cisco uBR 3x10 RF スイッチの CMTS、保護、およびケーブルプラント部分に接続します。ケーブルは、ヘッダーブロックに取り付けられた MCX コネクタで終端します。ヘッダーブロックは、RF スイッチの次のいずれかの部分に取り付けます。

- CMTS — このグループの RF ケーブルは、実行ラインカードとして指定されたケーブル インターフェイス ラインカードに接続します。
- 保護 — このグループの RF ケーブルは、保護ラインカードとして指定されたケーブル インターフェイス ラインカードに接続します。
- ケーブルプラント — このグループの RF ケーブルは、ケーブルヘッドエンドまたはハブでスプリッタおよびダイプレクサに接続します。

ケーブルをヘッダーブロックに差し込み、ヘッダーブロックを Cisco uBR 3x10 RF スイッチに接続する手順は、次のとおりです。

- ステップ 1** 「CMTS および保護部分のケーブル接続」(p.10) のマッピングに従って、ヘッダーブロックに MCX コネクタを差し込みます。
- ステップ 2** ケーブルを軽く引っ張って、ヘッダーブロックにケーブルがきちんと固定されているかどうかを確認します。
- ステップ 3** ヘッダーブロックの傾斜のついた側を上にして、ヘッダーブロックの 2 つのガイドピンと RF スイッチの RF コネクタグループ (CMTS、保護、またはケーブルプラント) セクションに対応する 2 つの穴を合わせます。
- ステップ 4** ヘッダーブロックの上下均等に力がかかるように、ヘッダーブロックを押しつけます。

図 3 ヘッダーブロックと RF スイッチのケーブル接続







---

**注意**

正しいインストレーションを保証し、接続不良を避けるために、ケーブルを極端に曲げないようにしてください。

---

**ステップ 5** 脱落防止のために、マイナス ドライバを使用して、ヘッダー ブロックの上下両方の非脱落型ネジを締めます。



---

**注意**

ネジを締めすぎないように注意してください。5～7 インチ ポンドでネジを締めることを推奨します。

---



---

**ヒント**

または、まずヘッダーブロックを Cisco uBR 3x10 RF スイッチに取り付け、次に MCX コネクタを差し込みます。ヘッダーブロックのネジを最後まで締めて RF スイッチに固定するのは、RF ケーブルを軽く引っ張って、きちんと固定されていることを確認してからにしてください。

---

## 6 CMTS および保護部分のケーブル接続

ここでは、実行および保護ラインカードから Cisco uBR 3x10 RF スイッチへの、RF ケーブルのマッピングについて説明します。ヘッダーブロックのケーブル側から見たヘッダーブロックとケーブルの配線については、[図 4](#) を参照してください。

RF スイッチと Cisco uBR10012 シャーシに搭載されたケーブル インターフェイス ラインカード間を RF ケーブルで接続する場合は、バンドルのすべての RF ケーブルを Cisco uBR10012 シャーシに搭載された同じケーブル インターフェイス ラインカード上のインターフェイスに接続する必要があります（ラインカードと RF スイッチポート間のマッピングについては、[表 3](#)、[表 4](#)、[表 5](#)、および[表 6](#) を参照）。

Cisco uBR 3x10 RF スイッチと Cisco uBR10012 CMTS 間でケーブルをマッピングするときには、次の注意事項を考慮してください。

- ヘッダーブロック上のラベルが A ~ E および H ~ L のケーブル インターフェイスポートはすべて、Cisco uBR10012 シャーシのアップストリーム インターフェイスに接続する必要があります。
- ラベルが F、G、および M のケーブル インターフェイスポートは、ダウンストリーム接続専用です。
- ヘッダーブロックのラベルが N のケーブル インターフェイスポートは、Cisco RF スイッチのどこにも接続できません。したがって、Cisco uBR10012 CMTS のどのケーブル インターフェイスにも接続しないでください。



(注)

このマッピングは、N+1 の冗長性が採用されている実行ケーブル インターフェイス ラインカードと保護ケーブル インターフェイス ラインカードの両方に当てはまります。どのケーブル インターフェイス ラインカードが保護ラインカードとして機能し、どれが実行ラインカードとして機能するのかという区別は、ヘッダーブロックが Cisco uBR 3x10 RF スイッチの実行スロットグループ（スイッチ側）に差し込まれているのか、それとも保護スロットグループに差し込まれているのかによって、また指定したコンフィギュレーションによって決まります。『*Cisco Cable Modem Termination System Feature Guide*』の「N+1 Redundancy for the Cisco CMTS」の章を参照してください。



ヒント

RF スイッチをケーブル接続する前に、ケーブル マネジメント ブラケットを取り付けます（オプション）。

図4 CMTS および保護ヘッダーの配線（ケーブル プラント ヘッダーとの比較）

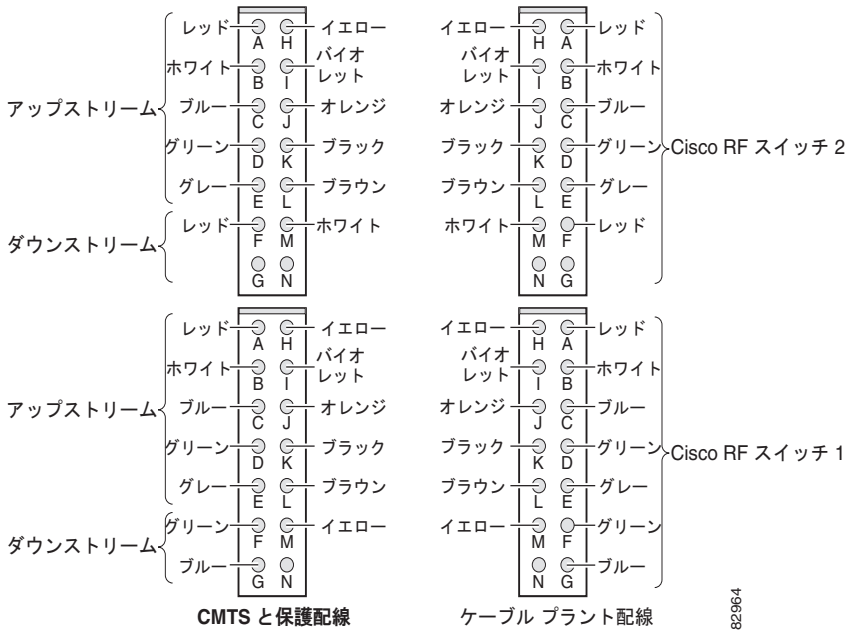


表3 ラインカードスロット 8/0 および 8/1 に対応する RF スイッチ ポートおよびラインカードポート

実行ラインカード スロット 8/0 – ポート	RF スイッチ / ポート	実行ラインカード スロット 8/1 – ポート	RF スイッチ / ポート	ケーブルの色
US0	SW2-1A	US0	SW2-2A	レッド
US1	SW2-1B	US1	SW2-2B	ホワイト
US2	SW2-1C	US2	SW2-2C	ブルー
US3	SW2-1D	US3	SW2-2D	グリーン
US4	SW2-1H	US4	SW2-2H	イエロー
US5	SW2-1I	US5	SW2-2I	バイオレット
US6	SW2-1J	US6	SW2-2J	オレンジ
US7	SW2-1K	US7	SW2-2K	ブラック
US8	SW2-1E	US8	SW2-2E	グレー
US9	SW2-1L	US9	SW2-2L	ブラウン
US10	SW1-1E	US10	SW1-2E	グレー
US11	SW1-1L	US11	SW1-2L	ブラウン
US12	SW1-1A	US12	SW1-2A	レッド
US13	SW1-1B	US13	SW1-2B	ホワイト
US14	SW1-1C	US14	SW1-2C	ブルー
US15	SW1-1D	US15	SW1-2D	グリーン
US16	SW1-1H	US16	SW1-2H	イエロー
US17	SW1-1I	US17	SW1-2I	バイオレット
US18	SW1-1J	US18	SW1-2J	オレンジ
US19	SW1-1K	US19	SW1-2K	ブラック
DS0	SW2-1F	DS0	SW2-2F	レッド
DS1	SW2-1M	DS1	SW2-2M	ホワイト
DS2	SW1-1G	DS2	SW1-2G	ブルー
DS3	SW1-1F	DS3	SW1-2F	グリーン
DS4	SW1-1M	DS4	SW1-2M	イエロー

表4 ラインカードスロット 7/0 および 7/1 に対応する RF スイッチ ポートおよびラインカードポート

実行ラインカード スロット 7/0 – ポート	RF スイッチ / ポート	実行ラインカード スロット 7/1 – ポート	RF スイッチ / ポート	ケーブルの色
US0	SW2-3A	US0	SW2-4A	レッド
US1	SW2-3B	US1	SW2-4B	ホワイト
US2	SW2-3C	US2	SW2-4C	ブルー
US3	SW2-3D	US3	SW2-4D	グリーン
US4	SW2-3H	US4	SW2-4H	イエロー
US5	SW2-3I	US5	SW2-4I	バイオレット
US6	SW2-3J	US6	SW2-4J	オレンジ
US7	SW2-3K	US7	SW2-4K	ブラック
US8	SW2-3E	US8	SW2-4E	グレー
US9	SW2-3L	US9	SW2-4L	ブラウン
US10	SW1-3E	US10	SW1-4E	グレー
US11	SW1-3L	US11	SW1-4L	ブラウン
US12	SW1-3A	US12	SW1-4A	レッド
US13	SW1-3B	US13	SW1-4B	ホワイト
US14	SW1-3C	US14	SW1-4C	ブルー
US15	SW1-3D	US15	SW1-4D	グリーン
US16	SW1-3H	US16	SW1-4H	イエロー
US17	SW1-3I	US17	SW1-4I	バイオレット
US18	SW1-3J	US18	SW1-4J	オレンジ
US19	SW1-3K	US19	SW1-4K	ブラック
DS0	SW2-3F	DS0	SW2-4F	レッド
DS1	SW2-3M	DS1	SW2-4M	ホワイト
DS2	SW1-3G	DS2	SW1-4G	ブルー
DS3	SW1-3F	DS3	SW1-4F	グリーン
DS4	SW1-3M	DS4	SW1-4M	イエロー

表5 ラインカードスロット 6/0 および 6/1 に対応する RF スイッチ ポートおよびラインカードポート

実行ラインカード スロット 6/0 – ポート	RF スイッチ / ポート	実行ラインカード スロット 6/1 – ポート	RF スイッチ / ポート	ケーブルの色
US0	SW2-5A	US0	SW2-6A	レッド
US1	SW2-5B	US1	SW2-6B	ホワイト
US2	SW2-5C	US2	SW2-6C	ブルー
US3	SW2-5D	US3	SW2-6D	グリーン
US4	SW2-5H	US4	SW2-6H	イエロー
US5	SW2-5I	US5	SW2-6I	バイオレット
US6	SW2-5J	US6	SW2-6J	オレンジ
US7	SW2-5K	US7	SW2-6K	ブラック
US8	SW2-5E	US8	SW2-6E	グレー
US9	SW2-5L	US9	SW2-6L	ブラウン
US10	SW1-5E	US10	SW1-6E	グレー
US11	SW1-5L	US11	SW1-6L	ブラウン
US12	SW1-5A	US12	SW1-6A	レッド
US13	SW1-5B	US13	SW1-6B	ホワイト
US14	SW1-5C	US14	SW1-6C	ブルー
US15	SW1-5D	US15	SW1-6D	グリーン
US16	SW1-5H	US16	SW1-6H	イエロー
US17	SW1-5I	US17	SW1-6I	バイオレット
US18	SW1-5J	US18	SW1-6J	オレンジ
US19	SW1-5K	US19	SW1-6K	ブラック
DS0	SW2-5F	DS0	SW2-6F	レッド
DS1	SW2-5M	DS1	SW2-6M	ホワイト
DS2	SW1-5G	DS2	SW1-6G	ブルー
DS3	SW1-5F	DS3	SW1-6F	グリーン
DS4	SW1-5M	DS4	SW1-6M	イエロー

表6 ラインカードスロット 5/0 および 5/1 に対応する RF スイッチ ポートおよびラインカードポート

実行ラインカード スロット 5/0 – ポート	RF スイッチ / ポート	保護ラインカード スロット 5/1 – ポート	RF スイッチ / ポート	ケーブルの色
US0	SW2-7A	US0	SW2-P1A	レッド
US1	SW2-7B	US1	SW2-P1B	ホワイト
US2	SW2-7C	US2	SW2-P1C	ブルー
US3	SW2-7D	US3	SW2-P1D	グリーン
US4	SW2-7H	US4	SW2-P1H	イエロー
US5	SW2-7I	US5	SW2-P1I	バイオレット
US6	SW2-7J	US6	SW2-P1J	オレンジ
US7	SW2-7K	US7	SW2-P1K	ブラック
US8	SW2-7E	US8	SW2-P1E	グレー
US9	SW2-7L	US9	SW2-P1L	ブラウン
US10	SW1-7E	US10	SW1-P1E	グレー
US11	SW1-7L	US11	SW1-P1L	ブラウン
US12	SW1-7A	US12	SW1-P1A	レッド
US13	SW1-7B	US13	SW1-P1B	ホワイト
US14	SW1-7C	US14	SW1-P1C	ブルー
US15	SW1-7D	US15	SW1-P1D	グリーン
US16	SW1-7H	US16	SW1-P1H	イエロー
US17	SW1-7I	US17	SW1-P1I	バイオレット
US18	SW1-7J	US18	SW1-P1J	オレンジ
US19	SW1-7K	US19	SW1-P1K	ブラック
DS0	SW2-7F	DS0	SW2-P1F	レッド
DS1	SW2-7M	DS1	SW2-P1M	ホワイト
DS2	SW1-7G	DS2	SW1-P1G	ブルー
DS3	SW1-7F	DS3	SW1-P1F	グリーン
DS4	SW1-7M	DS4	SW1-P1M	イエロー

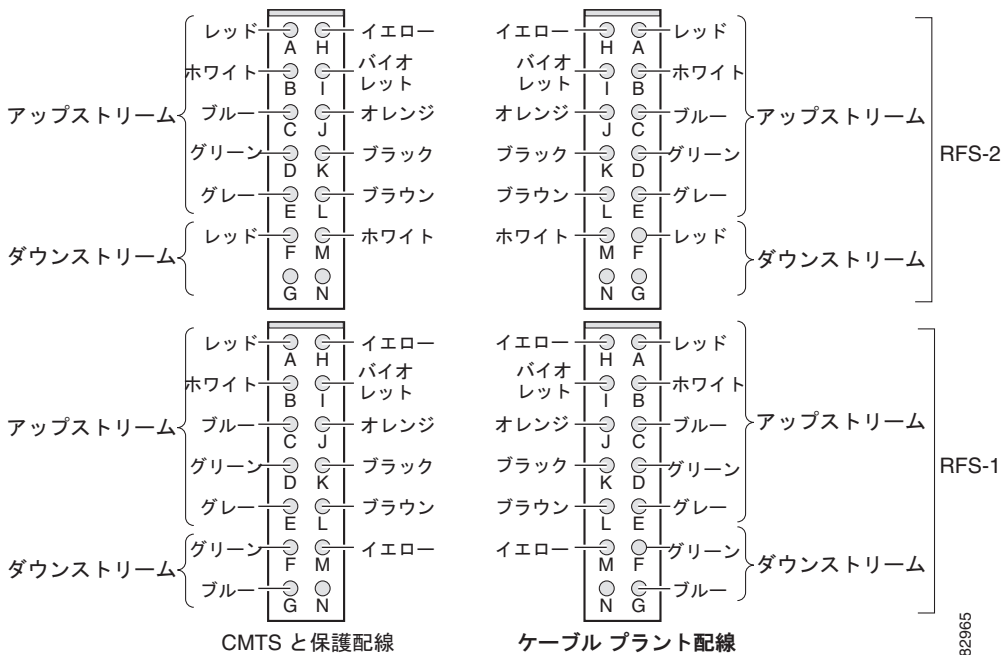
## ケーブル プラントのケーブル接続

ケーブルプラントヘッダーブロックは、CMTS および保護ヘッダーブロックと逆の順序で配線されています (図 5 を参照)。接続方法は同じなので、「Cisco uBR 3x10 RF スイッチへの RF ケーブルの接続」(p.8) を参照してください。



(注) Cisco uBR 3x10 RF スイッチのケーブルプラントスロットは、CMTS および保護と番号が逆順になります。スロット番号 1 が右です。ヘッダーブロックのケーブル側から見たヘッダーブロックとケーブルの配線については、図 5 を参照してください。

図 5 ケーブルプラントケーブルヘッダーの配線 (CMTS/保護ヘッダーとの比較)



82965



## 7 関連資料

- 『Cisco uBR 3x10 RF Switch Hardware Installation and Cabling Guide』  
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cable/rfswitch/icg/index.htm>
- 『Cisco uBR10-MC5X20S/U Cable Interface Line Card for the Cisco uBR10012 Router』  
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cable/ubr10k/ubr10012/frus/index.htm>
- 『Installing the Cisco uBR10-MC5X20S/U Cable Interface Line Card』  
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cable/ubr10k/ubr10012/qsg/index.htm>
- 『Cabling the Cisco uBR10-MC5X20S/U Cable Interface Line Card』  
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cable/ubr10k/ubr10012/qsg/index.htm>
- 『Cabling the uBR 3x10 RF Switches to the Cisco uBR10-MC5x20S/U in a Cisco uBR10012 CMTS』  
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cable/rfswitch/5x20qsc.pdf>
- 『Regulatory Compliance and Safety Information for the Cisco RF Switch』  
[http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cable/rfswitch/rfs\\_rcsi.htm](http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cable/rfswitch/rfs_rcsi.htm)
- シスコ製ケーブル製品の詳細については、次の URL からアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/warp/public/44/jump/cable.shtml>

## 8 マニュアルの入手方法

シスコ製品のマニュアルおよびその他の資料は、Cisco.com で入手できます。また、テクニカル サポートおよびその他のテクニカル リソースは、さまざまな方法で入手できます。ここでは、シスコ製品に関する技術情報を入手する方法について説明します。

### Cisco.com

WWW 上の次の URL から、シスコ製品の最新資料を入手できます。

<http://www.cisco.com/univercd/home/home.htm>

シスコの Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com>

<http://www.cisco.com/jp>

シスコの Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスできます。

[http://www.cisco.com/public/countries\\_languages.shtml](http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml)

### マニュアルの発注方法

マニュアルの発注方法については、次の URL にアクセスしてください。

[http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es\\_inpck/pdi.htm](http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es_inpck/pdi.htm)

シスコ製品のマニュアルは、次の方法でご発注いただけます。

- Cisco.com (Cisco Direct Customer) に登録されている場合、Ordering ツールからシスコ製品のマニュアルを発注できます。次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/en/US/partner/ordering/index.shtml>

- Cisco.com に登録されていない場合、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

## 9 テクニカル サポート

Technical Assistance Center (TAC) では、シスコシステムズとサービス契約を結んでいるお客様、パートナー、リセラー、販売店を対象として、評価の高い 24 時間体制のテクニカル サポート サービスをオンラインおよび電話で提供しています。Cisco.com では、技術支援のオンライン窓口として、TAC Web サイトを提供しています。シスコシステムズとサービス契約を結んでいない場合は、リセラーにお問い合わせください。

### TAC Web サイト

Cisco TAC Web サイトでは、オンラインで資料やツールを利用して、トラブルシューティングやシスコ製品およびテクノロジーに関する技術上の問題の解決に役立てることができます。TAC Web サイトは 1 年中いつでも利用できます。Cisco TAC Web サイトは次の URL にあります。

<http://www.cisco.com/tac>

TAC Web サイト上のツールにアクセスする際は、いずれも Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。サービス契約が有効で、ログイン ID またはパスワードを取得していない場合は、次の URL で登録手続きを行ってください。

<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do>

### Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

### TAC レベル情報の参照

オンライン TAC Case Open ツールを使用すれば、P3 および P4 の問題について最も迅速にテクニカル サポートを受けられます（ネットワークの障害が軽微である場合、あるいは製品情報が必要な場合）。TAC Case Open ツールに状況を入力すると、すみやかな問題解決に役立つリソースが自動的に提示されます。推奨リソースを使用しても問題が解決しない場合は、TAC の技術者が対応します。TAC Case Open ツールは次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/tac/caseopen>

問題が P1 または P2（運用中のネットワークがダウンした場合、あるいは重大な障害が発生した場合）であるか、インターネットにアクセスできない場合は、電話で TAC にご連絡ください。P1 および P2 の問題には TAC の技術者がただちに対応し、業務を円滑に運営できるよう支援します。

電話でテクニカル サポートを受ける際は、次の番号のいずれかをご使用ください。

アジア太平洋 : +61 2 8446 7411 (オーストラリア : 1 800 805 227)

EMEA : +32 2 704 55 55

米国 : 1 800 553-2447

TAC の連絡先一覧については、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/warp/public/687/Directory/DirTAC.shtml>

## TAC プライオリティの定義

すべての問題を標準形式で報告するために、問題のプライオリティを定義しました。

プライオリティ 1 (P1) — ネットワークがダウンし、業務に致命的な損害が発生する場合。24 時間体制であらゆる手段を使用して問題の解決にあたります。

プライオリティ 2 (P2) — ネットワークのパフォーマンスが著しく低下、またはシスコ製品のパフォーマンス低下により業務に重大な影響がある場合。通常の業務時間内にフルタイムで問題の解決にあたります。

プライオリティ 3 (P3) — ネットワークのパフォーマンスが低下しているが、ほとんどの業務運用が機能している場合。通常の業務時間内にサービスの復旧を行います。

プライオリティ 4 (P4) — シスコ製品の機能、インストラクション、基本的なコンフィギュレーションについて、情報または支援が必要で、業務への影響がほとんどまたはまったくない場合。

## 10 その他の資料および情報の入手方法

シスコの製品、テクノロジー、およびネットワーク ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインおよび印刷物で入手できます。

- Cisco Marketplace は、さまざまなシスコの書籍、参考資料、およびロゴ入り商品を提供しています。Cisco Marketplace には、次の URL からアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/go/marketplace/>
- 『Cisco Product Catalog』には、シスコシステムズが提供するネットワーク製品のほか、発注方法やカスタマー サポート サービスについての情報が記載されています。『Cisco Product Catalog』には、次の URL からアクセスしてください。  
<http://cisco.com/univercd/cc/td/doc/pcat/>
- Cisco Press では、ネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を幅広く発行しています。初心者から上級者まで、さまざまな読者向けの出版物があります。Cisco Press の最新の出版情報などについては、次の URL からアクセスしてください。  
<http://www.ciscopress.com>
- 『Packet』は、シスコシステムズが発行する季刊誌で、業界の専門家向けにネットワーク分野の最新動向、テクノロジーの進展、およびシスコの製品やソリューションに関する情報を提供し、ネットワークへの投資を最大限に活用するのに役立ちます。ネットワークの配置やトラブルシューティングのヒント、設定例、お客様の事例研究、チュートリアル、教育や認定に関する情報、および多数の詳細なオンライン リソースを紹介しています。『Packet』には、次の URL からアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/packet>
- 『iQ Magazine』は、シスコシステムズが発行する隔月刊誌で、経営幹部向けにネットワーク業界の最新情報を提供します。『iQ Magazine』には、次の URL からアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/go/iqmagazine>
- 『Internet Protocol Journal』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコシステムズが発行する季刊誌です。『Internet Protocol Journal』には、次の URL からアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/ipj>
- トレーニング — シスコシステムズは最高水準のネットワーク関連のトレーニングを実施しています。トレーニングの最新情報については、次の URL からアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/en/US/learning/index.html>

---

**Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses, phone numbers, and fax numbers are listed on the  
Cisco Website at [www.cisco.com/go/offices](http://www.cisco.com/go/offices).**

CCVP, the Cisco logo, and Welcome to the Human Network are trademarks of Cisco Systems, Inc.; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn is a service mark of Cisco Systems, Inc.; and Access Registrar, Aironet, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Enterprise/Solver, EtherChannel, EtherFast, EtherSwitch, Fast Step, Follow Me Browsing, FormShare, GigaDrive, HomeLink, Internet Quotient, IOS, iPhone, IP/TV, iQ Expertise, the iQ logo, iQ Net Readiness Scorecard, iQuick Study, LightStream, Linksys, MeetingPlace, MGX, Networkers, Networking Academy, Network Registrar, PIX, ProConnect, ScriptShare, SMARTnet, StackWise, The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient, and TransPath are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0711R)

Copyright © 2007, Cisco Systems, Inc.  
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先 (シスコ コンタクトセンター)

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter>

0120-933-122 (通話料無料)、03-6670-2992 (携帯電話、PHS)

電話受付時間 : 平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

DOC-J-7815213=  
78-15213-03-J  
dehi0804